

議会だより

◆ たちあらい

No.139

平成25年7月26日
発行／大刀洗町議会



P2

6月議会

庁舎改修、学校改修を追加へ

P4

町政を問う

一般質問 5人が登壇

P9

議会改革

基本条例制定に向けて

P10

町民の声

大刀洗校区にも公園を

建物の改修を重点に

プラス

4億5500万円

6月定例会では、町の一般会計に4億5500万円増額し、総額を59億7400万円としました。
国の元氣臨時交付金などを活用し、施設の改修をすすめる予算となっています。

雇用

保育士待遇改善補助
870万円
・国からの補助金を、保育士さんの賃金や一時金に上乗せします。

企業支援 地域雇用創造事業
808万円
・町葬斎場の雇用へ活用する予定です。

学校

菊池小学校改修
2594万円
・給食棟やトイレの工事です。

早期教育相談の充実
280万円
・臨床心理士などの早期支援コーディネーターを学校へ派遣します。

主な事業

町の施設

ドリームセンター改修
6131万円
・屋根・外壁の補修。

健康センター改修
1680万円

役場庁舎改修
3億2400万円

財源は？

国からの「元氣臨時交付金」 4360万円
県からの太陽光設備補助 2484万円
町の基金 9900万円
借入金 2億6000万円

などでまかないます。

役場も大規模改修へ (8月から工事予定)



3階にも課を設置

太陽光発電を設置(33kw)

照明をLED化

エレベーターを新設

アスベストの除去

耐震補強

役場

子ども課を設置、
一体的な子育て支援へ

課の再編

健康福祉課が担当していた子育て支援の部署を教育委員会に委任する。
0歳から15歳まで、連続した子育て支援をはかる。

このほか、企画財政課を地域振興課に改編した。

ネットワークシステムの契約

町のネットワーク統合を進め、端末機器を買い換える。
4601万円で東京都のネットワークシステムズ(株)が落札した。

町が出資する団体の経営報告

(株)たちあらい
(葬斎場経営)

資本金は900万円で、全額大刀洗町から出資。社長は安丸町長が務める。斎場は6月1日に開業し、6月末現在で3件の利用があった。

土地開発公社

保有する土地として
○山隈南工業団地
4785㎡、帳簿価格7321万円
○大堰団地
2796㎡、帳簿価格9091万円
大堰駅前団地は15区画のうち9区画が売れ残っている。値下げなど実施。

社会福祉協議会

全体の予算は合計で3億3356万円。
うち2保育園(大堰、本郷)の運営費が2億9000万円と多くを占める。園児数は増加している。
このほか、従来の事業である高齢者福祉や相談事業にあたっている。

請願

年金の引き下げ
中止を求める
請願

全日本年金者組合 筑後支部から提出され、総務文教厚生委員会でも審査したが、賛成少数で不採択となった。

教育委員



任期は平成25年7月から平成29年3月まで。

安武 満子 氏(再)

人権擁護委員



任期は平成25年10月から平成28年9月までの3年間。

福村千代美 氏(再)

議案に対する各議員の賛否(○…賛成、×…反対) ※議長は採決に加わらない。

【6月定例会】	平田 信将	黒木 徳勝	後藤 晴一	平山 賢治	山田 英敏	林 威範	安丸 眞一郎	花等 順子	平田 一成	森田 勝典	山内 剛	長野 正明
人事案(2件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
条例制定・条例改正等(8件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願(年金の引き下げ中止)	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	-



安丸真一郎 議員

問.特別講座の成果はどうか

答.学習意欲は向上。今後、学校との連携も検討

議員 学力の二極化現象はどうか。

議員 4月に全国学力テストが実施されたが、町内の状況はどうか。
教育長 今年の結果は、夏ごろに公表されるので結果を待っているが、昨年度調査が行われた中学3年生の公立高校への合格率は、ここ10年くらいで最高の87.7%。また、本年4月に中学1年生を対象とした民間の標準学力検査では、三井・小郡で2番目、北筑後17校の中でも4番目であり、学力向上の取り組みは、一定の成果が現れ始めている。

議員 特別講座の成果はどうか。

教育長 小学校は、二極化の程度は大きくないが、問題によるばらつきが大きい。中学校は、思考力、判断力、表現力を問う国語B以外は、ばらつきが大きい。二極化の解消を目指して、教職員に対して、全ての子供がわかる、出来る授業づくりを目指して、授業改善プランを作成して実践を行っている。保護者との連携は、①家庭学習の手引き作成②「虹のかけはし」の発行③親子約束ノート等で子供の学習への関与を促すなど家庭と連携を強化している。

教育長 塾講師による特別講座を実施して3年目になるが、①学習習慣の定着と学力の向上②本年度新たに中学1、2年生を対象に5月から行っているが、6月現在、1年生61名、2年生31名が受講。児童生徒・保護者のニーズ

教育長 学校との連携も必要と思う。今後、実際授業をされている方と話をしながら自身の充実にについて検討したい。

議員 プリントを配るだけというようなくとも聞く。任せっきりではなく、内容を見て、問題があれば指摘するなり、改善していく必要があるのではないか。

議員 特別講座の塾講師と学校の先生方との関わりはどうか。

教育長 教材や進め方、中身については十分検討して実施しているが、学校との関わりは今のところない。

議員 特別講座の塾講師と学校の先生方との関わりはどうか。

教育長 教材や進め方、中身については十分検討して実施しているが、学校との関わりは今のところない。

議員 特別講座の塾講師と学校の先生方との関わりはどうか。

議員 特別講座の塾講師と学校の先生方との関わりはどうか。



税の適正な徴収を

今年度、国保税徴収を重点として、国税局OBによる滞納整理指導員を配置し、さらなる税徴収の向上を図る。

町長 税務課職員による訪問徴収、電話での督促、役場職員による夏の督促、冬2回のいっせいで徴収、関係各課職員による合同いっせいで徴収。また、県税事務所特別班との連携による滞納整理を実施している。来年度からコンビニでの収納を計画している。

議員 税の滞納が非常に多いが、滞納解消に向けた具体的な対処策については。

議員 税の滞納が非常に多いが、滞納解消に向けた具体的な対処策については。

議員 税の滞納が非常に多いが、滞納解消に向けた具体的な対処策については。

議員 税の滞納が非常に多いが、滞納解消に向けた具体的な対処策については。

議員 税の滞納が非常に多いが、滞納解消に向けた具体的な対処策については。

議員 税の滞納が非常に多いが、滞納解消に向けた具体的な対処策については。

町政を問う!

一般質問

一般質問は、議員が町の行財政全般について現状や方針を質問し、執行機関の町長や課長が答弁します。議員1人あたりの持ち時間は、答弁を含めて60分です。

議会だよりに掲載する内容は、質問者自身が要約し、広報委員会が校正したものです。質問の全文は、インターネットのほか、議会事務局、各校区センターに議事録を置いていますのでご覧ください。

問.今回の機構改革のねらいは

答.地域との連携を深め、自立性を高める



小学校の地区懇談会(北鞆木)

議員 25年度の機構改革の内容は。

町長 地域との連携を高め、地域での自立性を高める。

議員 自主防災組織や要援護者見守り、町民の健康管理、未就学児から中学卒業までの子育ての一体的な支援など、今回の機構改革を通じて、自立したまちづくりを進める。

議員 25年度の機構改革の内容は。

議員 25年度の機構改革の内容は。



後藤 晴一 議員

問.協働のまちづくりと校区センターの取り組みは

答.自主性が発揮され好ましい

議員 各校区センターの取り組みの評価と今後の推進施策は。地域おこし協力隊の活動支援の根拠は。

町長 各校区センターの自主運営体制が整い、活動についても創意工夫がなされ、好ましい方向に向かっている。今後は、研修や校区間の連携、地域おこし協力隊による活動支援を行っていく。

議員 各校区センターの取り組みの評価と今後の推進施策は。地域おこし協力隊の活動支援の根拠は。

議員 各校区センターの取り組みの評価と今後の推進施策は。地域おこし協力隊の活動支援の根拠は。

議員 各校区センターの取り組みの評価と今後の推進施策は。地域おこし協力隊の活動支援の根拠は。

議員 各校区センターの取り組みの評価と今後の推進施策は。地域おこし協力隊の活動支援の根拠は。

議員 各校区センターの取り組みの評価と今後の推進施策は。地域おこし協力隊の活動支援の根拠は。

議員 各校区センターの取り組みの評価と今後の推進施策は。地域おこし協力隊の活動支援の根拠は。

議員 各校区センターの取り組みの評価と今後の推進施策は。地域おこし協力隊の活動支援の根拠は。

議員 各校区センターの取り組みの評価と今後の推進施策は。地域おこし協力隊の活動支援の根拠は。

町長 現在の正職員数は83人で、私の就任当時は105人だった。22人の減であり、これ以上の減少は限界ではないかと感じている。今後も事務効率能力の向上を図る。

議員 現在の正職員数は83人で、私の就任当時は105人だった。22人の減であり、これ以上の減少は限界ではないかと感じている。今後も事務効率能力の向上を図る。

議員 現在の正職員数は83人で、私の就任当時は105人だった。22人の減であり、これ以上の減少は限界ではないかと感じている。今後も事務効率能力の向上を図る。

議員 現在の正職員数は83人で、私の就任当時は105人だった。22人の減であり、これ以上の減少は限界ではないかと感じている。今後も事務効率能力の向上を図る。



花等 順子 議員

問.子ども課の目指すものは

答.子育てを一貫して継続的に支援する

教育長 本町は、子育て支援と教育環境の整備充実を政策の大きな柱にしている。保育園、小・中学校の巡回相談の中から見えてきたことは、就学前からの支援の必要性と、保育園と小学校、小学校と中学校の連携の強化だった。保育園と小学校では、保育と指導に開き

議員 7月から学校教育課が子ども課となる。自治体において、子育て支援が重要な施策となつている現在、教育委員会で子どもの育ちを一貫して支援していくことは意義あることと思う。そこで、子ども課の目指すものと課題をどのように捉えているか。

があり、連携が十分ではなかった。幼児期から義務教育終了までの発達を一貫して継続的に支援する必要があると判断して、子ども行政全般を二元化することにした。

教育委員会が、保育所、学童保育、子育て支援センターなど児童福祉に関する13事業の委任を受け、学校教育課を子ども課に改め、学校教育係と子育て支援係を置く。

議員 利点と課題についてはどうか。



安心して子育てできる町を

教育長 利点は、①乳幼児期から義務教育終了まで一貫した子ども行政が行える。②子どもに関する窓口が一元化され利便性がよくなる。

③課題をかかえる子どもたちの情報を一元化することにより特性に応じた保育や教育の充実を図ることができると。

課題は、児童福祉と学校教育、双方の垣根を越えてスムーズに融合させることに多少の苦労があると思うが、課題を解決しながら、望ましい子どもの成長を支援したい。



昨年試行された「弁当の日」

議員 昨年の6月議会では、産業課が各部署を取りまとめ、食育推進計画を見直すとのことだったが進展しているか。「弁当の日」の取り組みについては、①24年度試行された本郷小の取り組みは。②25年度完全実施される

弁当の日の取り組み状況は。

町長 食育推進の基本計画は21年度に作成しているが、具体的な計画を本年度中に策定する。

教育長 ①5・6年生が自分で作る弁当の日に5回取り組んだ。アンケートの結果、子どもも保護者も食への意識が高まった。

②食中毒発症の確率が少ない10月～2月の第3金曜日に実施予定。1～4年生は、自分でおにぎりをつくる。5～6年生は自分で弁当をつくる。

問.町内事業者の経営状況は

答.よくない。今後もサポートしていく

議員 町内事業者の経営状態は、住民生活の根幹となるだけでなく、町への税収にも大きく影響する。町内事業者の経営状況は？。

町長 後継者不足や、大型店との競争激



地域活性化の方法は

町長 体制に変化はない。従来通り、町商工会への運営助成金や地域商品券事業への補助、軽トラ市の支援などを行っていく。地域経済の動

議員 行政としてのサポート体制、戦略などに変化はあるか。

化により全体的に経営状況はよくない。建設業では公共工事の減少や新築家屋を大手ハウスメーカーへ発注するケースが多く、悪化傾向は強い。ただし、食品、飲食、建設などの一部に若手の起業もあり、今後に期待している。商工会内の業者では、直近3年間の廃業は17件、倒産4件、起業により加入した業者7件と、全体では減少傾向にある。

林 威範 議員

向を注視し県関係部署と連携をとりながら必要に応じて町内事業者の経営環境を改善するための戦略などを考えていく。

議員 経産省の統計によると新規創業者の7割が地域に密着した事業である。起業を促す施策も必要では。

町長 希望者がいれば今後支援していく仕組みが必要だと思う。

問.葬斎場黒字化への取り組みは

答.互助会などを早急に検討する

議員 葬斎場の運営について、既存業者との競争、町民の理解を得ることなどハードルが多いと思

うが、今後の方針は。

いきたい。

町長 小ホール、バリアフリー化など今後の葬儀状況の変化も考慮して設計した。

議員 他自治体では議会との関与がでないことから第三セクターの経営状況悪化、不透明な報告が問題になっている。株式会社としての自立と経営の健全性、透明性を確保し、町民の皆様大切にされる体制を早期につくってほしい。



6月に開業した葬斎場「ふるさと」

問い合わせの多い互助会についても利用者確保の観点から早急な検討が必要である。質の高い葬儀を提供し、町民の福祉向上を図りながら、早期黒字化を目指し町に還元して

問.食育推進と弁当の日は

答.食育推進計画を本年度中に策定し、年5回実施予定

問.生活保護基準や年金の切り下げによる影響は 答.住民税や保険料などに広く影響



平山 賢治 議員

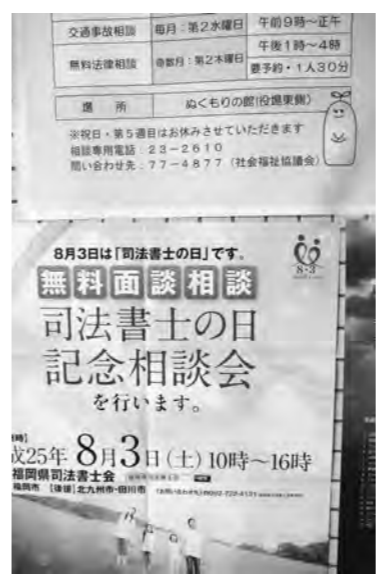
議員 日本の景気をよ
くしたい、経済を
立て直す政治をというの
はすべての人に共通する願
いと思うが、安倍政権の
ノミクスはまるで逆さま
の政策ではないか。一部の
出企業や投資家だけは
いが止まらないが、ほと
んの国民には増税と所得
減だけのしかかる。
とりわけ、今年の8月か
らは生活保護基準と年金
の支給切り下げが強行さ

れる。ぎりぎりで生活し
ている方への影響はもちろ
んのこと、地域経済への悪
影響も計り知れない。
また、生活保護基準の
切り下げは、対象者以外
にも課税限度額や保育料
各種軽減制度などにも広
く影響を及ぼすが、町の
対策は。

でも検討したい。
町内の年金受給者は約
2500人で、控除後の
所得額は10億円ほど。生
活保護や年金の切り下げ
は町の税収や経済にも影
響を及ぼすと考えるので、
今後も国の動向を注視し
たい。

などの近隣は10%を割って
いる。
な制度が必要では。

町長 各課でさまざま
な支援制度があり、
それを活用いただければ
と思う。



生活問題の積極的な解決を

町長 生活保護基準が
下げられると、住
民税の非課税限度額や国
保料、保育料、介護保険
料、就学援助などの所得
区分に影響してくる。政
府の対応を見ながら、町

町長 国の要請は地方
自治への不当な介
入と考える。我が町は率
先して職員数削減や効率
化に取り組んでおり、今
回の給与削減は行わない。

議員 小中学校の就学
援助は、申請率は
どうか。近隣と比べても低
いので制度の周知徹底を。

議員 地方公務員給与
も平均78%切り下
げるよう国から要請があつ
たが、町の対応は。



多くの子どもたちが集う(本郷)

議員 より利用しやす
い制度への改善や、
スペースの充実、補助金の
活用など課題があると思
うが町の対応は。

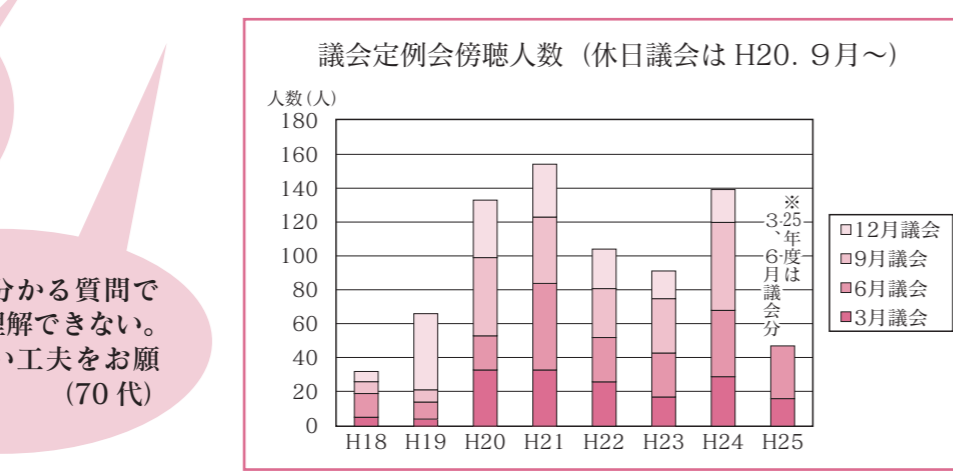
課長 今のところ具体
的な要望はあがって
いないが、指導員の確保や
円滑な運営など、協議を
深めたい。
議員 児童福祉も子ど
も課に二元化するの
で学校との連携を強めてい
ただきたい。

問.学童保育の 充実のために 答.円滑な運営を協議

議会傍聴の 声



6月議会は31名の方にお越しいただきました。



建前や前置きが長い
気がする。質問は簡
潔に、明瞭に。
(60代 男性)

原稿を読むのではな
く、自分の言葉で語
るべきでは。
(70代 男性)

議員は、対案と解決策を持
って質問に臨んでほしい。
(70代 男性)

形式的なやり取りが多
く、具体的な中身が見
えなかった。
住民目線での討議をお
願ひしたい。
(40代 女性)

充実した議会だと思
った。
いち住民としてもな
にかでできることに踏
み出したい。
(40代 女性)

ケーブルテレビや
インターネットを使
って、家でも見ら
れるようにしてほ
しい。
(60代 男性)

改装して議場が見や
すくなった。
議員の顔が見え
るとなおい。
(60代 男性)

当事者のみ分かる質問
では傍聴者に理解
できない。
分かりやすい工夫
をお願いしたい。
(70代)

議会改革 進行中

議会基本 条例を 作成中です

4名の町民の方にも参加していただき、議会基本
条例の素案を策定しました。
現在、全議員で検討中です。開かれた議会実
現のため、活発な議論がおこなわれています。

- 定期的な議会報告会
を開催し、会議の経過
などを住民の皆さんに
お知らせする。
- 住民モニターをお願
いし、住民目線で議会
の活動を評価する。
- 当局との質疑にとど
まらず、議員どうしの
自由な討議を拡大する。

議会基本条例 (素案)のポイント

○議会から積極的に
条例案や政策を提案
できるよう研修に努
める。





町民の

声

大刀洗校区にも

公園を



高樋

山田 一寿さん

かずひろ

幼き頃より長男は跡取りするものだと教育を受け、地元就職し、運命の人と巡り合い結婚。その後数年間大刀洗を離れましたが、子どもにも恵まれ、それを機に実家の敷地内に家を建て、今では隣接する両親とお互い協力しながら、家族4人で住んでいます。

高樋に戻ってきた頃は、近所に長男と年齢の近い子がおらず、淋しさを感じたものでした。また、近所のお宮にあったすべり台や電車ブランコは、老朽化で維持費がかかるという理由により撤去さ

れ、子どもの遊びも制限されてきました。

そんな中、下高橋官衙遺跡の工事が本格的にはじまり、あんな広い敷地に遊具と遺跡が一体化したどんな公園ができるのかと、期待に胸を膨らませていましたが、私の期待とは裏腹に、ここは遺跡であり遊具の設置は認められないとのことでした。

そこで私からの要望ですが、遺跡に隣接する別敷地に公園を造つたらどうでしょうか？公園に遊びに来る若い親世代を中心に、小さい子どもにも

幼少期より歴史に関心を持たせることができるのではないのでしょうか。また、せっかくの遺跡ですし、町内外に広くアピールすべきだと思います。

課題、制約が多いだろうとは思いますが、菊池校区に大刀洗公園、本郷校区に運動公園、大堰校区に大堰公園があるように、大刀洗校区に遺跡公園を現実にしてほしいものです。



議会を傍聴しませんか

9月議会

9月11日開会

一般質問は

9月23日(月・祝)

(いずれも予定です)

どなたでも自由に傍聴できます。

お問い合わせ

☎77-4112(議会事務局)

大刀洗町議会ホームページ

<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

編集後記

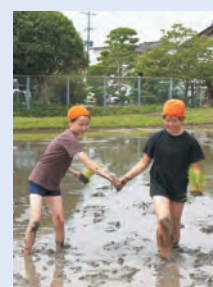
有川浩著「県庁おもてなし課」を読んだ。行政側の「実施している」ことと住民側の「実施されている」ことの認識の差、行政と民間の違いが面白く、分かりやすく書かれていた。

議会が実施していることが住民の皆さんにどう捉えられているのか、議会がお知らせしたいことが住民の皆さんに届いているのか、その差を把握し、埋めていくことが議会には求められる。

この議会だよりが、議会と住民の皆さんの架け橋となるよう、今後も工夫を重ねていきたい。(林)

議会報発行特別委員会

委員長	平山 賢治
副委員長	林 威範
委員	森田 勝典
委員	平田 信将
委員	後藤 晴一
議長	長野 正明



【表紙の写真】6月27日、本郷小5年生の体験田植えです。足が抜けない？